

○「^{おいづみ}大泉 田園景観保全会」について

会 長：原 豊（はら ゆたか）

構 成 員：自治会、営農組合、J A上伊那、学校、改良区等
24 団体、1,577 人

取組地域：上伊那郡南箕輪村大泉地域
205 h a（田 141 h a、畑 64 h a）

資 源 量：開水路 45 k m

農 道 18 k m

交 付 金：約 1 千 300 万円（R 5 実績）

活動内容：農地維持支払

資源向上支払（共同活動）

資源向上支払（長寿命化）



「まんどふり」の様子

[主な取組内容]

①農地維持支払 [基本となる活動]

区域内の農地や農業施設（水路、農道）を維持する活動

農地の畦畔や、水路・道路等の法面の草刈り

農地法面へのカバープランツの植栽等

②資源向上支払（共同活動） [①より進んだ活動]

水路の定期的な点検・診断に基づく、計画的な補修等の実施や、災害時見回り等による、防火用水等の確保

[多面的機能の増進を図る活動]

○伝統文化の継承

地域のお盆の伝統行事である「まんどふり」を

小学校 PTA 等と連携して実施

「まんど」の材料となる麦わらを確保するため大麦を栽培

（収穫された大麦により麦焼酎「まんど」を商品化）

○地域資源の保全

「大泉ネイチャーランド構想」(※1)により、地域の歴史的な資産である「横井戸」(※2)の水を活用したホタル水路の設置を、地元の高校生等と協力して推進

(※1)「大泉ネイチャーランド構想」とは、地域の歴史ある水利資源である「横井戸」の保全と、周辺を親水エリアとして整備することを目的に、地域住民等によるワークショップで提案された。構想に基づき、横井戸の水を活用した「ホタル水路」の設置など、上伊那農業高校や地元有識者の協力のもと進められている

(※2)縦方向に縦穴を掘る井戸（縦井戸）に対し、横方向に横穴を掘る井戸を「横井戸」といい、扇状地では保水力が弱いため、段丘等の地形を生かし横方向に水脈まで横穴を掘り、農業用水を確保している



「大泉ネイチャーランド」

③資源向上活動（長寿命化） [②より進んだ活動]

水路の計画的な補修・更新等